



沼中だより

9月号

2025年9月1日発行

逗子市立沼間中学校

校長 熊谷 啓明

学校教育目標：「個」・「心」・「力」

<校長先生より>「夏を経て、次の一歩へ」

長かった夏休みが終わりました。毎年のように「今年は暑い」と言っていますが、今年の夏は本当に記録的な暑さでしたね。みなさん、体調を崩されずに過ごせたでしょうか。

この暑い夏は、生徒の皆さんにとって、どのような時間だったでしょうか。家族や友人と楽しい時間を過ごした人、部活動や地域活動に励んだ人、あるいは目標に向けて一歩踏み出した人もいるかもしれません。どんな過ごし方であっても、そこに新しい気づきや学びがあったならば、それはかけがえのない経験だと思います。

特に3年生にとっては、この夏が進路選択に向けた重要な時期だったと思います。高校進学を目指して、しっかりと学習に取り組んだ人もいれば、「思ったように勉強が進まなかった」と感じている人もいるでしょう。しかし、今からでも遅くはありません。これからの数か月での努力次第で、いくらでも挽回は可能です。

私は英語教員でもありますので、英語学習について少しお話しします。これからは、読解問題に繰り返し取り組むことを中心に学習を進めていくとよいでしょう。特に、解いた後の「答え合わせ」や「解説をしっかりと読むこと」がとても大切です。正解・不正解だけにとらわれず、「なぜその答えになるのか」を理解することで、本物の力が身についていきます。英語が苦手な人ほど、単語や文法の暗記に気を取られがちですが、これからは単語や文法は読解問題の中で覚えるくらいの気持ちで取り組む方が、入試対策としても効果的だと思います。

さて、私自身のこの夏の体験も少しご紹介させてください。

今年は戦後80年という節目の年でもあり、終戦記念日の一日前の8月14日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑を訪れました。千鳥ヶ淵戦没者墓苑は、昭和34年に国によって建設され、戦後日本に帰還したものの、身元が分からない多くの戦没者のご遺骨が納められている場所です。ここには「無名戦没者の墓」があり、先の大戦で亡くなられたすべての方々への慰霊の場でもあります。私たちが今こうして平和な日常を送れているのは、過去の多くの犠牲の上に成り立っているのだということを、改めて胸に刻みました。一日も早く、遺骨収集が進み、少しでも多くの方のご遺骨が丁寧に埋葬されることを、心より願っています。

さらに、今年は8月20日から22日にかけて、広島への研修旅行に参加しました。

初日は、アニメ映画『この世界の片隅に』の舞台としても知られる呉市を訪れました。かつて軍港として栄えたこの地では、「鉄のくじら館」と呼ばれる、退役した実物の潜水艦を利用した展示施設を見学しました。潜水艦の内部構造や、海上自衛隊の活動の紹介は大変興味深く、自衛隊の方々の任務の重みを感じました。残念ながら近隣にある「大和ミュージアム」は改装中のため閉館していましたが、呉の歴史の一端に触れることができました。

二日目には、フェリーで呉港から広島港へと移動し、原爆投下後に奇跡的に残った「被爆電車」に乗って、

平和記念公園へ向かいました。「原爆ドーム前」で下車し、公園内に足を踏み入れると、目の前に立つ原爆ドームの姿に言葉を失いました。約 80 年前、この地に原子爆弾が投下され、一瞬にして街は焼け野原となりました。公園を挟んで流れる川には、水を求めて多くの人々が飛び込み、命を落としたと伝えられています。その現場に、今まさに自分が立っているのだという実感とともに、胸が締め付けられるような思いが込み上げてきました。

当日は、公園内の碑めぐり、被爆体験講話の受講、被爆体験記の朗読会への参加、そして平和記念資料館の見学などを通じて、本や教科書だけでは学びきれない、現地でしか感じることはできない戦争の現実と平和の尊さを深く心に刻むことができました。

近年、「8 月 6 日（広島原爆投下）」「8 月 9 日（長崎原爆投下）」「8 月 15 日（終戦の日）」に何があったのかを知らない若者が増えているという話を耳にしました。この 3 日は、日本人として決して忘れてはならない日です。平和を願わない人はいません。しかし、「戦争反対」と声に出すだけでは、平和は実現しません。戦争はなぜ起こるのか、国を護るためにはどうしたらよいのか——。戦後 80 年という節目にあたる今年、一人ひとりがそうした問いと向き合い、自らの頭で考えることが、未来の平和への一歩になるのだと思います。

9 月以降は、さまざまな行事や学習の場面で、個々の力を発揮する機会が待っています。まだまだ、暑い日は続きますが、みなさんが、この夏の経験を胸に、自信を持って歩みを進めていくことを心から願っています。

<1～3 学年より>

新しいスタートに向けて

暑い夏も終わり、少しずつ秋の気配を感じる今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。夏休み明け、いよいよ前期後半のスタートです。新たな気持ちで、学校生活を充実させていきましょう。

3 年生の皆さんは、受験に向けて本格的に勉強を深めていく時期となります。一人ひとりが目標に向かって努力し、希望の進路を実現しましょう。

2 年生は、10 月に予定している自然体験学習（キャンプ）などの行事に向けて準備を進めていきます。さまざまな体験を通じて、仲間との絆や自分自身の成長を感じ取る良い機会となるように取り組んでいきましょう。

1 年生は、11 月に横浜めぐり（校外班別活動）が控えています。事前学習で調べたいテーマを決め、班で協力し合いながら、楽しみながら、自分たちの力で学習を進めていきましょう。

9 月 8 日（月）、9 日（火）には、1・2 年生は前期試験があります。また学校全体としては、9 月 24 日（水）に生徒会長選挙なども実施されます。夏休みの生活から日常の生活に少しずつ慣らしていきましょう。選挙では、新しい生徒会メンバーを決める大事な選挙になるので、一人ひとりしっかりと取り組んでいきましょう。

<お知らせ：卒業式について>

今年度の卒業式の日程が決まりました。

令和 8 年 3 月 11 日（水曜日）

となりましたので、ご承知おき下さい。